

杉戸高校 餅つき大会

平成最後の暮れ埼玉県立杉戸高校では、餅つき大会が行われました。3学年の先生方及び有志が中心となって、前日から臼と杵、食材を準備し、当日早朝から10升分の餅をつきました。ついた餅は、まず、鏡餅にして、3年生の各教室に飾られました。その他は、あんころ餅、きなこ餅、からみ餅、等にして補習に来ていた3年生にふるまわれました。さらに、豚汁も用意され、食していた生徒は笑顔で大変満足そうでした。

発起人である3学年担任高橋勇一郎教諭は「多くの先生方の協力あつての餅つきでした。準備は大変でしたが、やっぱりやって良かったなと思いました。」と話していました。勉強も学校行事も大切にする杉戸高校らしい行事。受験も備え(供え)あれば憂いなしかも



各教室に配布された鏡餅

